



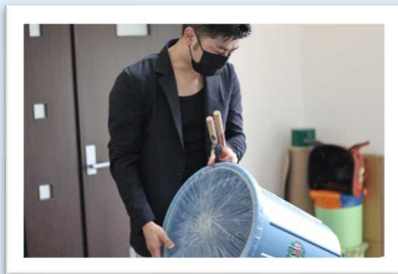
広報ふちゅう6月号では紹介  
しきれなかったインタビュー  
全編をご紹介します！

みんなが主役にな  
れる場所!!



■ オフィス我龍代表・演出家  
竹内 孝志さん

i-coreFUCHU は空間も広いので、演奏を聴いてもらうのももちろんいいですが、子どもたちと一緒に音楽を楽しんだり、工作をしたり、輪になって何かをする場所にしていきたいです。例えばこの太鼓(左中段写真)も、昨年子どもたちの春休みが長くなり、家で何をして過ごそうかという環境の中で、自分にできないことがないかと思い、ユーチューブに作り方を投稿しました。集まること



集まること、今ならできると、今だからこそこういうものを作って、触れ合うということも考えています。いろんな工作、音楽、伝統的な部分も含めて、皆さんと一緒にやっていきたいですね。演出家としての視点の中で、i-coreFUCHU の5Gの環境を活かし、ユーチューブなどで、何か皆さんとできるような空間になればとも考えています。ユーチューブやティックトックに投稿するためのノウハウを共有して、発信することもやってみたい

です。

また、地域の人たちにとって「i-coreFUCHU やってみよう」という発表の場、空間になることを期待しています。地域のアンテナショップのような感じになれば、移住のPRにもなるのではないのでしょうか。



まずは皆さんに、参加型施設として認識してもらい、ぜひ発表する側としても活躍してほしいです。一緒に i-coreFUCHU の賑わいを作り上げていきましょう。